

夏季休暇期間中における家畜防疫対策の強化について

～口蹄疫、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザの侵入・まん延防止の徹底を～

近隣諸国では口蹄疫やアフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザの発生が継続して確認されています。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、海外への渡航中止勧告や要請が出されていますが、夏季休暇の時期を迎え、国内への病原体の侵入・まん延防止に御協力をお願いします。

★家畜・家きん飼養者及び畜産関係者の皆様へ★

◆ 海外渡航の自粛

口蹄疫やアフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザの発生地域への渡航は可能な限り自粛するようお願いします。

◆ 衛生管理区域への病原体持ち込み防止

- ・衛生管理区域への部外者等の立入禁止や、不要物の持ち込み禁止！
- ・やむを得ず部外者の立入りや物品の持ち込みがある場合は、十分に洗浄、消毒しましょう！
- ・野生動物や野鳥の侵入防止対策の実施をお願いします！

◆ 毎日の健康観察と異常の早期通報

- ・毎日、家畜・家きんの健康観察を行ってください。
- ・家畜・家きんに異常があれば、直ちに当所に通報してください。

近隣の発生国(2020年1月以降)

【口蹄疫】

ロシア(O型)牛・豚、中国(O型)牛

【アフリカ豚熱】

中国、韓国、ベトナム、フィリピン、ミャンマー、インド

【高病原性鳥インフルエンザ】

中国(H5N1、H5N6)、ベトナム(H5N1、H5N6)

フィリピン(H5N6)、インド(H5N1)

